

臨床研究に関する情報公開

石川県立中央病院呼吸器内科では、倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成24年12月 石川県立中央病院呼吸器内科

【研究課題名】 バーチャルナビゲーションシステムと超音波内視鏡を併用した気管支鏡検査の診断に関わる因子に関する研究

【研究期間】 平成24年12月～平成25年12月

【研究の意義・目的】

気管支鏡検査は肺結節病変の診断に有用な検査であり広く行われています。しかし、これまでの検査法では肺末梢にある病変は鏡視下に見えないためその診断率は高くありませんでした。

近年、気管支鏡検査で病変部の組織を正確に採取するため、CT画像から再構成された3Dイメージを元に作製するナビゲーションシステムを併用したり、超音波内視鏡を併用することで病変部に到達しているか確認できるようになってきています。これらの方法を用いた肺結節病変に対する診断率は70-80%と向上しています。今回の研究の目的は、これらの新しい機器の適応を明確にするために、気管支鏡検査前に行われたCTやPET検査などの所見から診断率に関わる因子に関して検討することです。

【研究の方法】

石川県立中央病院呼吸器内科及び福井大学医学部附属病院呼吸器内科で平成22年4月から平成24年12月の期間に、肺の30mm以下の結節病変に対しナビゲーションシステムと超音波内視鏡を併用した気管支鏡検査を行い最終診断が悪性腫瘍であった患者さんを対象とします。気管支鏡を行う前の胸部CT検査やFDG-PET検査の所見を検討させていただきます。

【研究組織】	実施責任者	石川県立中央病院	呼吸器内科	科長	西 耕一
	研究分担者	〃	〃	診療部長	出村 芳樹
	〃	〃	〃	〃	西辻 雅
	〃	〃	〃	診療部医長	新屋 智之
	研究協力者	福井大学医学部附属病院	呼吸器内科	助教	梅田 幸寛

【本研究に関する問合せ先】

本研究は、検体を匿名化して取り扱い、個人情報厳重に保護して行います。なお、本研究や保有する個人情報に関するお問合せ等がございましたら、下記へご連絡ください。

○ 問合せの窓口

研究実施機関名 石川県立中央病院

住所 金沢市鞍月東2-1

電話 076-237-8211

研究実施責任者 石川県立中央病院 呼吸器内科 科長 西 耕一

○ 苦情の窓口

石川県立中央病院 呼吸器内科

電話： 076-237-8211 FAX： 076-238-5366